

技術・製品PRシート

| | | | | | |
|-----|---|------|-----|--------------|------|
| 会社名 | 株式会社エイコム | シート数 | / 枚 | 代表者名 | 大窪 茂 |
| 業種 | 分析機器の製造販売 | 設立 | | 1986 | 年 |
| 住所 | 〒612-8497 京都市伏見区下鳥羽北円面田町113 | 資本金 | | 45 | 百万円 |
| URL | http://www.eicom.co.jp | 年間売上 | | 470 | 百万円 |
| TEL | 075-611-0022 | FAX | | 075-622-2114 | |
| | | 従業員数 | | 20 | 人 |
| | | 担当部署 | | 企画部 | |

PRタイトル (テーマ) マイクロダイアリス分析システムの一貫メーカーとして国内ではただ一社のみ、世界的に見ても希少な存在
実験動物が生きのままの状態ですべて生体試料中の超微量成分をサンプリング・分析することが可能。

PR事項



通常的生活状態に近い動物の各部位から目的とする物質を回収・分析することにより、体内動態の経時変化が見られる。生体由来の物質だけではなく、投与した薬物の目的部位の濃度変化を見ることも大きな目的の1つになります。

AtmosLM™



AtmosLM™ マイクロダイアリスプローブは高分子を透過するより大きなポアサイズの膜でニューロペプチドやサイトカインを回収するツールです。通気口をプローブのヘッド部に施すことでプローブ内の圧力を大気圧と同一に保ちます(特許取得)。

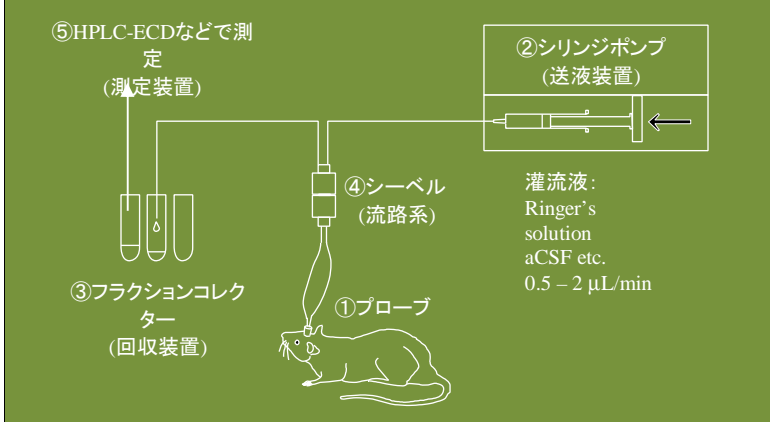
DR-II



DR-IIは、実験動物に予め留置してあるカテーテルから自動で採血します。実験アーティファクトを抑えた血液採取を可能にします。

マイクロダイアリス 5つのKey Items

- ①プローブ
- ②送液装置
- ③回収装置
- ④流路系
- ⑤測定装置



| 適用可能な製品/分野(活用法) | セールスポイント(精度、材質等) | 主要取引先 | | |
|--|--|------------------------------------|--------|------------------------|
| 製薬企業/神経科学・分析部門 大学/医・薬学部・理・工学部 研究機関/神経科学・分析部門 受託試験機関 | ・無麻酔・無拘束(Awake/Free-moving)モニタリング ・一匹の動物から経時的情報が得られる ・「細胞外」の目的物質レベル情報のみが得られる ・脳組織の部位別情報が得られる ・小規模施設での実験が可能 | 国公立研究機関(独法含む)/ 製薬メーカー/ 大学研究室 | | |
| 知的財産(PAT)有無 | 有・無 | 登録済 | 出願中 | 特許No. 1827850 号 他 19 件 |
| 従来品、他社製品等との比較 | コスト | 質量 | 生産/作業性 | その他(品質) |
| | | | | 検出感度向上 |

| | | |
|---------|--|--|
| その他特記事項 | ・マイクロダイアリス分析システムの一貫メーカーとして国内ではただ一社のみ、世界的に見ても希少な存在 ・機器開発および分析アプリケーションの開発に関して大学との共同開発の実績多数あり。 | 対象地域 関西: ○ 全国: ○ 海外: ○ |
|---------|--|--|